

宮労発基 1114 第 6 号
令和 4 年 11 月 14 日

関係団体、機関の長 殿

宮 城 労 働 局 長
(公印省略)

令和 4 年度「宮城年末年始労働災害防止強化運動」の実施について

日頃より、労働行政の運営に対して御理解と御協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、県内事業場における令和 3 年の労働災害発生状況は、死亡者数が 15 人、また、休業 4 日以上之死傷者数が 3,038 人で、それぞれ、前年に比べて同数、631 人 (26.2%) の増加となっています。

本年についても、10 月末速報値で、死亡者数が 13 人で前年同期に比べて 4 人 (44.4%)、休業 4 日以上之死傷者が 3,324 人で 1,104 人 (49.7%) の大幅増加となっています。

これから年末年始にかけては、日没時間の早まりによる視界不良、積雪や凍結などによる作業環境の悪化に加え、心理的に慌ただしくなる時季でもあることから、労働災害の防止についても、これらの事情を踏まえた取組が必要となります。また、多くの事業場において業務繁忙期となるため、労働時間管理や健康管理への配慮もより一層重要となり、加えて、引き続き、新型コロナウイルス感染症等の感染防止対策も不可欠です。

このようなことから、当局は、県内すべての労働者が健康でこの時期を過ごすことができるよう、別添の実施要綱に基づき、令和 4 年度「宮城年末年始労働災害防止強化運動」を実施することとしています。

ついでには、上記趣旨等を御理解いただき、傘下会員や受注事業者等に周知いただくとともに、「SafeworK 向上宣言」*の登録促進を含め、労働災害防止についての啓発など特段の御配慮をお願いします。

* 当局と関係団体が運営する、労働災害防止や健康で安全に働くことができる職場環境づくりなどに向けた事業主等の意思を企業内外に表明する制度です。
詳しくは当局 HP でご確認ください。

問合せ先

宮城労働局労働基準部健康安全課

電話 022-299-8839

担当 増川、新野



